

2019 年度 青森大学 留学生入学試験ガイド

日本留学試験等利用入試

総合経営学部 経営学科

社会学部 社会学科

ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科

薬学部 薬学科

～目次～

留学生受入れの方針	1
青森大学留学生試験要項	2
◇青森大学留学生入学試験願書	
◇青森大学留学生出願調書	
◇志望理由書	
◇経費支弁書	

<留学生受入の方針>

総合経営学部・経営学科

総合経営学部では、経営学、商学、経済学を中心とする理論的・実践的知識及び企業経営に関する論理思考習慣と研究姿勢を身に付け、企業その他の組織において管理のプロフェッショナルとして活躍できる人材の育成を目指しています。学生の受入に当たっては、本学部で学ぶのに必要な基礎学力を備えており、志望理由が明確であることを選考の基準とします。そのため、独立行政法人日本学生支援機構日本留学試験受験者の中から(又はこれに準ずると認められる日本語能力に関する試験を受けた者を含む)、本学部が指定する科目の成績と提出された出願書類及び面接をもとに選考します。

社会学部・社会学科

社会学部では、現代社会の諸問題を深く理解し、地域社会や国際社会が直面している諸問題を、実践的に解決していく専門的な知識・能力・資質を有する人材の育成を目指しています。学生の受入に当たっては、本学部で学ぶのに必要な基礎学力を備えており、志望理由が明確であることを選考の基準とします。そのため、独立行政法人日本学生支援機構日本留学試験受験者の中から(又はこれに準ずると認められる日本語能力に関する試験を受けた者を含む)、本学部が指定する科目の成績と提出された出願書類及び面接をもとに選考します。

ソフトウェア情報学部・ソフトウェア情報学科

ソフトウェア情報学部では、ネットワークとプログラミング、CG・マルチメディア、インテリジェントシステムなどの分野についての専門的な知識を身に付け、情報通信社会の発展にプログラミング技術を通じて貢献できる人材の育成を目指しています。学生の受入に当たっては、本学部で学ぶのに必要な基礎学力を備えており、志望理由が明確であることを選考の基準とします。そのため、独立行政法人日本学生支援機構日本留学試験受験者の中から、本学部が指定する科目の成績と提出された出願書類及び面接をもとに選考します。

薬学部・薬学科

薬学部では、医薬品に対する高い専門性を身につけ、地域医療に貢献できる医薬品のスペシャリストの養成を目指しています。学生の受入に当たっては、薬学部の教育理念をよく理解した上で、自ら進んで本学で学ぼうとする目的意識を持っていると同時に、本学部で学ぶのに必要な十分な日本語能力および基本的な数学と化学の知識を備えているかどうかを選考の基準とします。そのため、独立行政法人日本学生支援機構日本留学試験受験者の中から(又はこれに準ずると認められる日本語能力に関する試験を受けた者を含む)、本学部が指定する科目の成績、本学独自の試験(小論文・数学・化学)の成績、提出された出願書類及び面接をもとに選考します。

2019年度 青森大学留学生試験要項

【募集学部・学科と定員】

総合経営学部 経営学科	若干名
社会学部 社会学科	若干名
ソフトウェア情報学部 ソフトウェア情報学科	若干名
薬学部 薬学科	若干名(Ⅰ期・Ⅱ期ともに4月入学のみ)

【出願資格】 下記の(1)～(3)の全てに該当する者。

- (1) 本国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者、又はこれに準ずる者で、大学において教育を受ける目的を持って入国する者。
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構による日本留学試験(渡日前)を受けた者(又は総合経営学部・社会学部・薬学部については、これに準ずると認められる日本語能力に関する試験を受けた者を含む)。
- (3) 日本に在留する期間中の学習、生活に要する費用の確認書類を提出できる者。

【試験実施国・地域】

韓国(ソウル/プサン)、台湾(台北)、マレーシア(クアラルンプール)、タイ(バンコク)
ベトナム(ホーチミン/ハノイ)、インドネシア(ジャカルタ/スラバヤ)、フィリピン(マニラ)
ミャンマー(ヤンゴン)、モンゴル(ウランバートル)

【出願書類】

- (1) 入学試験願書 (本学所定用紙)
- (2) 出願調書と志望理由書 (本学所定用紙)
- (3) 経費支弁書 (本学所定用紙)
※日本語以外の言語のものは日本語訳を別途添付して下さい。
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構による日本留学試験の受験票のコピー(又は総合経営学部・社会学部・薬学部については、これに準ずると認められる日本語能力に関する試験の成績証明書)
- (5) 最終学歴の卒業証明書(原本のみ)
※日本語以外の言語のものは日本語訳を別途添付して下さい。

* 出願に必要な書類はすべて封筒に入れ、出願期間以内に郵送して下さい。

【選考方法】

独立行政法人日本学生支援機構による日本留学試験(2017年6月・11月、2018年6月・11月に実施された試験^{※1}又はこれに準ずると認められる日本語能力に関する試験)の成績と、提出された出願書類、及び面接^{※2}の結果を総合的に審査し選考します。

更に薬学科受験者の場合は本学独自の試験(小論文・数学・化学・英語)の結果を総合的に審査し選考します。

※1 対象科目

総合経営学科	社会学科	ソフトウェア情報学科	薬学科
日本語	日本語	日本語、数学(コース自由)	日本語

※2 試験実施国・地域において面接を行います。面接の日時・場所については受験者に直接連絡します。

【選考料】

10,000円

※一旦納入された受験料は原則として返還いたしません。

※外国為替で第Ⅰ期は2018年8月6日・第Ⅱ期は2019年3月22日までに本学に送金してください。なお、口座番号などについては、入試課 E-mail: nyusi@aomori-u.ac.jp へお問い合わせください。

【選考日程】

I 期

入学時期	2019年4月
出願期間	2018年7月1日～2018年8月6日
面接日時	志願者に直接連絡します。
合格発表	2018年9月3日 ※インターネットを介しての合格発表も行いますが、通常の郵便で正式な合格通知を送付します。
入学手続き完了日	2018年9月18日 ※入学手続き完了後、直ちに入学許可書を送付します。

II 期

入学時期	2019年4月又は9月
出願期間	2018年12月3日～2019年3月22日
面接日時	志願者に直接連絡します。
合格発表	面接日から約1週間 ※インターネットを介しての合格発表も行いますが、通常の郵便で正式な合格通知を送付します。
入学手続き完了日	4月入学の場合 合格発表後、約2週間 ただし、2月末を最終期限とします。 9月入学の場合 2019年5月17日 ※入学手続き完了後、直ちに入学許可書を送付します。

※募集定員に達した場合、受付を締め切ることがあります(ホームページ上でお知らせします)。

※薬学部入学時期はI期・II期ともに2019年4月入学のみとする。

【注意事項】

- (1) I期合格者、II期合格者ともに上記の入学手続き完了日までに入学手続きを完了して下さい。入学手続き完了後に受験生の都合により入学を辞退した場合には、入学金は返却されません。
- (2) 提出書類に不正、あるいは虚偽の記述がある場合には、入学許可を取り消します。
- (3) 出願書類の提出が遅れ、記述内容に不備があった場合、在留資格申請ができないこともあります。
- (4) 提出された書類は、再発行されないものを除き、一切返却しません。

【入学手続きに必要な書類】

- (1) 身分証明書の写し(本人のパスポートのコピー)
- (2) 本人と経費支弁者の関係を証明する書類 ※日本語以外の言語のものは日本語訳を別途添付して下さい。
- (3) 写真3枚(カラー写真、4cm×3cm、背面に氏名記入)
- (4) 健康診断書(3ヶ月以内)
- (5) 経費支弁者の在職証明書、収入証明書又は納税証明書
(経費支弁者が日本国内にいる場合は、在職証明書、所得証明書又は課税証明書、身元保証書、住民票)
※日本語以外の言語のものは日本語訳を別途添付して下さい。

【入学金及び各学年における学費】

(単位:円)

項目	(注1) 入学金	授業料	教育充実費	(注2) 実験実習費	学友会費	保険料	合計
総合経営・社会学部	200,000	642,000	200,000	0	10,000	4,660	1,056,660
ソフトウェア情報学部	200,000	980,000	200,000	30,000	10,000	4,660	1,424,660
薬学部	300,000	1,300,000	465,000	120,000	10,000	6,840	2,201,840

入学金及び1年分の学費は、合格通知書が送付された時点で一緒に納入して下さい。
 入学金及び1年分の学費の納入が確認できた時点で在留資格の代理申請を行います。
 入学金は、個人の都合により入学を辞退した場合は返却されません。

○病院・薬局における実務実習が5ヶ月間実施されますので、このための費用(11万円×6年間)を年次計画で別途徴収します。

※私費外国人留学生で、経済的理由により修学困難であると認められる者については、授業料等を減額する制度があります。ご相談下さい。

※薬学部の病院・薬局における実務実習が5ヶ月間実施されますので、このための費用(11万円×6年間)を年次計画で別途徴収します。

(注1) 入学金は初年度のみ。

(注2) 社会学部で社会調査士の資格を希望する方は、3年次に別途40,000円の実験実習費が必要です。社会福祉士又は精神保健福祉士の受験資格取得を希望する方は3年次に別途55,000円程度の実験実習費が必要で、両方の受験資格を希望する場合には110,000円程度になります。

ソフトウェア情報学部の実験実習費は、2年次以降から80,000円となります。

2019年度 青森大学 留学生入学試験願書

フリガナ		性別(該当に○)	男	女	
氏名		生年月日	西暦(年)	月	日

写真貼付欄

1. 3ヶ月以内撮影
2. 上半身正面脱帽無背景
3. 縦 4cm、横 3cm
4. 全面のり付け
5. カラー写真

国籍		出生地	
----	--	-----	--

本 国 の 最 後 の 学 校 名	フリガナ	西暦(年)	該当に○	卒業見込	卒業

- 受験学科を○印で囲む**
1. 総合経営学部 経営学科
 2. 社会学部 社会学科
 3. ソフトウェア情報学部
ソフトウェア情報学科
 4. 薬学部 薬学科

日 本 語 学 習 歴	学校名	学習期間
	住所 〒 — (TEL: — —)	

- 出願区分を○印で囲む**
- I 期 4月入学
- II 期 4月入学
- II 期 9月入学

保護者氏名	(TEL: — —)	(本人との続柄)
保証人氏名	(TEL: — —)	(本人との続柄)
合格通知先住所	〒 — (TEL: — —)	E-mail: _____

日本留学試験 受験番号	* * *
----------------	-------

受験番号	※記入しないで下さい
------	------------

青森大学留学生出願調書

出願学部・学科		学部		学科		写真 4cm×3cm 3ヶ月以内 撮影
氏名		姓(FAMILY NAME)	(Middle Name)	名(First Name)		
フリガナ						
英字表記						
国籍		生年月日			性別	
配偶者の有無		有・無	配偶者名		男・女	
旅券番号				有効期限		年 月 日
在留資格				*在留資格カード番号		
在留期間						
本国住所		TEL: - -				
英字表記						
日本への出入国歴		有(回数 回)・無				
		直近の出入国歴 年 月 日～ 年 月 日				
在日親族 及び 同居人	氏名	続柄	年齢	職業	住所	
					〒	TEL: - -
					〒	TEL: - -

キリトリ

学 歴

学校名	住所(国/都市)	学習期間
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日

日本語学習歴

学校名	住所(国/都市)	在学期間
		年 月 日～ 年 月 日
		年 月 日～ 年 月 日

保証人

氏名		姓(FAMILY NAME)	(Middle Name)	名(First Name)	性別	生年月日	続柄	国籍
フリガナ								
英字表記								
現住所		〒 TEL: - -						
会社名						携帯電話		
会社住所		〒 TEL: - -						

志望理由書(日本語)

※本人自筆に限る

- ①大学志望理由
- ②出願学科の選別理由
- ③卒業後の展望

シブシブキ

経費支弁書

※日本語以外の言語のものは日本語
訳を別途添付して下さい。

STATEMENT OF FINANCIAL SUPPORT

The Minister of Justice Japan

日本国法務大臣 殿

Nationality

国籍

Name of the student

学生氏名

Please fill it out according to the notation of the passport
(旅券の表記どおり記入して下さい)

Date of Birth Year Month Day Male - Female
年 月 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について保証します。

I am the financial supporter for the above named student. I will guarantee to pay the necessary expenses stated below and I will explain the reason why I have become his/her supporter.

記

1. 経費支弁の引受け経緯 (申請者の経費の支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。)

Please explain the reason why you have become the supporter in detail, and describe the relationship between you and the applicant.

.....
.....
.....
.....

2. 経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを保証します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

I will guarantee to pay all the necessary expenses given below for the person mentioned above during his/her stay in Japan. In addition, when the person above applies for an extension of the period of stay, I will submit all necessary documents including a remittance verification or copy of the applicant's deposit book to prove the payment of the necessary expenses.

記

School Expenses Annually Yen
(1) 学 費 年間 _____ 円

Living Expenses Per month Every 6 months Yen
(2) 生活費 月額・半年ごと _____ 円

Method of Payment Please indicate the method of payment concretely. For example, bank transfer, money order, check, etc.
(3) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いて下さい。)

.....
.....
.....

Supporter

経費支弁者

Name Signature

氏 名 (署名) _____

印

Address

住所 〒 _____

Year Month Day
年 月 日

TEL _____

Relationship to the Student

学生との続柄 _____

キ
リ
ト
リ



青森大学

〒030-0943 青森市幸畑 2 丁目 3-1

TEL (+81) 17-738-2001

<http://www.aomori-u.ac.jp/>

お問い合わせ先

青森大学 入試課